

- 切替理由は、普通徴収対象者（特別徴収できない人）の給与支払報告書の上に付けて提出してください。
- 特別徴収対象者のみの場合は、切替理由書の提出は不要です。
- 総括表の普通徴収対象者欄の人数と切替理由書の合計人数が一致すること、給与支払報告書の摘要欄に切替理由の略号が記入されていることを必ず確認してください。
- 切替理由（普A～普F）以外の理由での普通徴収は認められません。
- 乙欄該当者（普B）と退職者・退職予定者（普F）は、給与支払報告書の所定の欄にも記入してください。

[illegible]

退職（予定）者は
日付を記入

平成24年度から静岡県と県内市町は、所得税の源泉徴収義務がある事業者を「特別徴収義務者」に指定させていただいています。

指定された事業者は、従業員（パート・アルバイト・非常勤職員を含む）に係る市民税・県民税・森林環境税の特別徴収（給与からの引き取り）を行っていただく必要があります。

●総括表と給与支払報告書は、以下の順番に並べて提出してください。

[illegible]

記入された報告人員が実際の給与支払報告書と同人数であるか確認してください。

1人につき1枚提出してください。

普通徴収とする従業員の合計と切替理由毎の内訳を記入し、理由書の後に該当者の給与支払報告書を添付してください。

既に退職した者の報告書も提出してください。

●給与支払報告書提出後に追加・訂正分が生じた際は、総括表と給与支払報告書にその旨を記入してください。

※令和5年度から給与支払報告書の提出は1枚となりましたので、ご注意ください。

●所在地あるいは氏名（名称）に変更がある場合は、二重線を引き、余白に正しいものを記入してください。

●特別徴収対象者と普通徴収対象者の人数を記入し、普通徴収対象者の人数が切替理由書の「普通徴収対象者合計人数」と一致するようにしてください。

普通徴収対象者…切替理由書の条件に該当する者で、給与から引き
去りをしない従業員の人数を記入してください。
この欄の人数と切替理由書の合計人数が一致します。

The diagram shows a table with the following structure:

受給者総人員	人
特別徴収対象者	人
普通徴収対象者 (退職者)	人
普通徴収対象者 (退職者を除く)	人
報告人員の合計	人

Annotations:

- A bracket on the right side groups the last three rows (普通徴収対象者 (退職者), 普通徴収対象者 (退職者を除く), and 報告人員の合計) and points to the text "一致" (Consistent).
- An arrow points from the text "一致" to the "人" (Person) column of the last row.
- An arrow points from the text "一致" to the "人" (Person) column of the row above it (普通徴収対象者 (退職者を除く)).
- An arrow points from the text "一致" to the "人" (Person) column of the row above it (普通徴収対象者 (退職者)).
- An arrow points from the text "一致" to the "人" (Person) column of the row above it (特別徴収対象者).
- An arrow points from the text "一致" to the "人" (Person) column of the top row (受給者総人員).

切替理由書の合計人数欄

対象者の人数と一致すること

人

普通徴収対象者合計人数 (総括表の報告人員のうち、普通徴収対象者の人数と一致すること)